

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
684	鳥獣害防止事業	会計	01	一般会計	
		款	06	農林業費	
42	持続的で個性的な農林業を实践する	項	01	農業費	
		目	03	農業振興費	
担当部課名	大山田支所産業建設課		細目	106	鳥獣害防止事業
作成者氏名	廣田 稔	連絡先	細々目	01	鳥獣害防止事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
有害獣による農作物への被害を未然防止により農業経営の安定を図る 獣害のある農地・農家		農業生産向上及び農業所得の増加 鳥獣害が減少する
本年度事業内容	獣害被害の防止施設の設置 農業者が組織する団体に対して助成 設置経費の20%(上限 300千円) 30,000円×18件	
開始年度	平成 年度	終了年度
平成 年度	根拠法令・要綱等	産業振興部関係補助金等交付要綱

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	336	540	480
	委託料			
	補助金	336	540	480
	その他			
合計(A+B)		1,056	1,260	1,200
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		1,056	1,260	1,200
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
補助件数	件	8	18	18			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
補助件数	設置箇所	件	8 目標 (18)	18	18
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

事業実施は不可欠であり、補助の必要性があります。ただ、今後は、広域的な獣害防止施策が必要と思う

評価	必要性	4	現状維持 事業実施は不可欠であります	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		